

札幌市公契約条例の制定を求める会 主催

2020札幌市公契約条例シンポジウムのご案内

安心して暮らして働き続けることができないマエづくりが今ほど求められていることには、市民も地方自治体も、それぞれが支える仕組みを構築する必要がある。公契約条例の制定にも、市町村の財政状況、労働組合の体制、講師の選定など、様々な課題がある。本シンポジウムは、公契約条例の意義・効果や課題を著書にまとめられた永山利和先生（元日大教授）をお招きします。ご参加ください。

中止（延期）

運動を理論的に支え、昨年、公契約条例の意義・効果や課題を著書にまとめられた永山利和先生（元日大教授）をお招きします。ご参加ください。

日時 2020年3月29日（日） 13:30～16:00

会場 かでる2・7 820研修室
（札幌市中央区北2条西7丁目）

内容

- ・ 講演 公契約条例がひらく地域のしごと・暮らし（仮）
講師 永山利和さん
（元日大教授、世田谷区公契約適正化委員会副会長）
- ・ 報告 労働組合、研究者

無料、事前申し込み不要

主催 札幌市公契約条例の制定を求める会

【構成団体】反貧困ネットワーク北海道／特定非営利活動法人建設政策研究所／日本労働弁護団北海道ブロック／非正規労働者の権利実現全国会議・札幌集会実行委員会／連合北海道札幌地区連合会／全建総連北海道建設労働組合連合会／全建総連札幌建設労働組合／札幌地区労働組合総連合

協力 公益社団法人北海道地方自治研究所・非正規公務労働問題研究会

問い合わせ先 川村雅則研究室（北海学園大学）
masanori@econ.hokkai-s-u.ac.jp

（プレビュー）

永山先生を囲んでの学習会を、同日の午前10時～11時30分、北海学園大学にて開催。
公契約条例づくりに関心ある自治体議員や労働組合関係者を主な受講対象に想定。
資料代500円。資料作成の都合上、事前申し込み制。申し込みは、上記の川村研究室まで。

